

8-6 カムイユカラ

「ミントウチカムイ イケスイモトホ (へムノエ)」

河童が去ったわけ

語り：平賀さだも

サケへ V=へムノイエ
V=hemnoye

V モコロ クル ヘ アン
V mokor kur he an

眠っている人か？

V モナク クル ヘ アン
V monak kur he an

目を覚ましている人か？

V カムイ オルシペ
V kamuy oruspe

神の話を

V エヌ ヘ キ ヤ
V e=nu he ki ya

お前は聞いたか？

V ソモ エヌ ヤクン
V somo e=nu yakun

お前が聞いていないのなら

V アイェ チキ ヌ
V a=ye ciki nu

私が言うから聞け

V キ カトウフ
V ki katuhu

そうあった様子は

V トカプチ プトウ
V Tokapci putu

十勝川の河口

V エコタンコロクル V ekotankorkur	の村おさは
V シネ マツネポ V sine matnepo	一人の娘を
V コン ルウエ ネ V kor_ ruwe ne	持っているのだ
V エアシラナ V easirana	それこそ
V コロ シレトク V kor siretok	彼女の美貌
V コロ テケトク V kor teketok	彼女の手仕事のうまさは
V カムイ オロ パクノ V kamuy or pakno	神のところまで
V エアスル アシ V easur as	うわさがある
V ネ ワ アン ペ V ne wa an pe	そのことが
V ウエンカムイ オロ パクノ V wenkamuy or pakno	悪い神のところまで
V アスル ヌ ペ V asur nu pe	うわさに聞こえ
V アラ カメアシ V ar kameasi	とんでもない化け物が

V ネア メノコ V nea menoko	その女性を
V エトウン クス サン V etun kusu san	妻にするために下った
V キ カトウフ V ki katuhu	その様子は
V ポン ルプネ アイヌ V pon rupne aynu	小男 (河童)
V ネ ルウエ ネ V ne ruwe ne	であるのだ
V エネ…… エネ ネア ニシパ V ene... ene nea nispa	このようにその旦那、
トカプチ プトウ Tokapci putu	十勝川の河口
V コロ ア ニシパ V kor a nispa	の旦那に
V アウエンタラプテ V a=wentarapte	私は夢を見させた
V 「エネ アラウエンカムイ V “ene arwenkamuy	「このようにひどく悪い神に
V エコロ マツネポ V e=kor matnepo	お前の娘を
V エコレ ヤクン V e=kore yakun	お前が与えたら

V アコロ コタン ウン V a=kor kotan un	私の村の
V ウタラ サク ナンコロ V utar sak nankor	人々はいなくなるだろう
V キワ ネ クス V ki wa ne kusu	それゆえ
V 『タパン トカプチ V ‘tapan Tokapci	『この十勝川は
V アラパ アイネ V arpa ayne	さかのぼっていくと
V トウ ペツ ネ アラパ V tu pet ne arpa	二つの川になって行く
V チュプ オカ…… チュツポク ワ クシ ペツ 西から通る川の V cup oka... cuppok wa kus pet	
V ペテトコホ V petetokoho	水源地が
V ウエン クトム ネ V wen kutom ne	ひどい崖になっている
V ネ クツ ホントモ V ne kut hontomo	その崖の中腹に
V トヤラサルシ V toy arasarus	邪悪なアラサルシ
V ウェナラサルシ V wen arasarus	悪いアラサルシが

V オコタンコロ V okotankor	村を持つ（住んでいる）
V キルウエ ネ ナ V ki ruwe ne na	のだぞ
V ネ ワ アン ペ V ne wa an pe	そいつを
V エライケ ヤクン V e=rayke yakun	お前が殺したら
V アコロ マツネポ V a=kor matnepo	私の娘を
V エコロ エアシカイ』 V e=kor easkay'	お前が持つことができるぞ』
V セコロ アイタクテ V sekor a=itakte	と（十勝の長者に）言わせた
V キルウエ ネ クス V ki ruwe ne kusu	それゆえ
V トカプチ プトゥ エプンキネ クル 十勝川の河口を守る人は V Tokapci putu epunkine kur	
V ネノ イタク V neno itak	そのように話した
V キ ロク アクス V ki rok akusu	したところ
V ポン ルプネ アイヌ V pon rupne aynu	小男は

V ミナ トウラ V mina tura	笑いながら
V ペットウラシ V petturasi	川沿いを上流へ
V アラパ フム コ V arpa hum ko	行く音が
V コトウリミムセ V koturimimse	ごろごろとなる
V トカプチ タ…… タパン トカプチ V tokapci ta... tapan tokapci	この十勝川が
V トウペツ ネ アラパ V tupet ne arpa	二つの川になって行く
V ポ…… チュッポク ワ クシ ペツ V po...cuppok wa kus pet	西から通る川
V トウラシ アラパ V turasi arpa	川をさかのぼって行く
V ペテトコホ V petetokoho	水源地に
V ウエン クツ エアン V wen kut ean	ひどい崖がある
V クツ ホントモ V kut hontomo	崖の中腹
V オコタン コロ ペ V okotan kor pe	に村を持つものは

V トヤラサルシ V toy arasarus	邪悪なアラサルシ
V ウェナラサルシ V wen arasarus	悪いアラサルシ
V ネルウェ ネワ V ne ruwe ne wa	であるのであって
V オロ タ アラパ V oro ta arpa	そのところに行き
V ウコイキ アワ V ukoyki awa	戦ったところ
V トヤラサルシ V toy arasarus	邪悪なアラサルシ は
V イルカ ネ コロ V iruka ne kor	ちょっとの間に (すぐに)
V アアンノライケ V a=annorayke	殺されて
V パクノ ネ コロ V pakno ne kor	それから
V ヘトポ ^o サン ナ V hetopo san na	(河童は) 引き返して下りてきた
V コタン オツ タ サン V kotan or_ ta san	村に下りてきた。
V ネ ヒ オロ タ V ne hi oro ta	そこで

V カンナ ルイノ V kanna ruyno	さらにまた
V カムイ ウタラ V kamuy utar	神々が
V ウコラムコロ ワ V ukoramkor wa	互いに相談して
キキタネクス kikitane克斯	しかたがないので
V 『タン トカプチ V 'tan Tokapci	『この十勝川の
V チュプカ ワ クシ ペッ V cupka wa kus pet	東から通る川の
V ペテトコ V petetoko	水源地に
V ポロ コッ エアン V poro kot ean	大きい窪地がある
V コッ ノシキケ V kot noskike	窪地の真ん中に
V ポンノ ト オッ V ponno to ot	沼がいくつかある
V オロ タ アン ペ V oro ta an pe	そこにいるものが
V サクソモアイエブ V saksomoayep	大蛇

V ネ ルウエ ネ V ne ruwe ne	であるのだ
V エライケ ヤクン V e=rayke yakun	お前が殺したら
V タパン メノコ V tapan menoko	この女性を
エコロ エアシカイ』 e=kor easkay'	お前は持つことができる』
V セコロ アイタクテ V sekor a=itakte	と（十勝の長者に）言わせた。
V アイヌ ニシパ V aynu nispa	人間の長者に
V キ ペ ネ クス V ki pe ne kusu	言わせたので
V ネノ ハウエアン V neno hawean	そのとおりに言った
V キ ルウエ ネ アワ V ki ruwe ne awa	そうしたところ
V カンナ ルイノ V kanna ruyno	再びまた
V ペツ トウラシ V pet turasi	（河童は）川をさかのぼって
V アラパ アイネ V arpa ayne	行くうちに

V チュプカ ワ クシ ペッ V cupka wa kus pet	東から通る川の
V ペテトコホ V petetokoho	水源地
V オアラパ ルウエ ネ V oarpa ruwe ne	へ行ったのだ
V ポン…… ポロ コッ エアン V pon... poro kot ean	大きい窪地がある
V コッ ノシキヒ V kot noskihi	窪地の真ん中
V ト オッ カネ V to ot kane	沼があつて
V ネ ウシケ タ V ne uske ta	そのところに
V タンペ アイエ V tanpe a=ye	話に聞くように
V シク パルルケ V sik parurke	目のふちに
V フレ サランペ V hure saranpe	赤い絹織物が
アエカイエ ペコロ a=ekaye pekor	縫われているかのように
V パラ ピシカニ V par piskani	口のまわりは

V フレ サランペ V hure saranpe	赤の絹織物が
アエカイェ ペコロ a=ekaye pekor	縫われているかのように
V アラ ウェン カムイ V ar wen kamuy	とても悪い神が
V タパンペ レコロ V tapanpe rekor	その名は
サクソモアイェプ saksomoayep	大蛇の
ニツネ ヒケ nitne hike	悪いやつ
V ネ ルウエ ネ V ne ruwe ne	なのだ
V オロ タ アラパ V oro ta arpa	そのところに行き
V ウコイキ アイネ V ukoyki ayne	戦っているうちに
V ポンルプネ アイヌ V ponrupne aynu	小男は
V クンネ タシロ V kunne tasiro	黒い山刀を
V エヌプル クンネ クス V enupur kunne kusu	呪具として使うようだから

V サナサンケ V sanasanke	出し
V カシレ タウキ V kasre tawki	浅く叩いて切りつける
V ラウネ タウキ V rawne tawki	深く叩いて切りつける
V キ ロク アイネ V ki rok ayne	そうしているうちに
V サクソモアイエプ V saksomoayep	大蛇の
ニツネ ヒケ nitne hike	悪いやつは
V ミミ ウマケ V mimi umake	肉もばらばらになり
V ポネ ウマケ ^[1] V pone umake	骨もばらばらになった
V パクノ ネ コロ V pakno ne kor	それから (河童は)
V ヘトポスイ V hetoposuy	引き返してまた
コタン オツ タ サン kotan or_ ta san	村に下りてきた
キ ルウエ ネ ki ruwe ne	したのだ

カンナ ルイノ kanna ruyno	さらにまた
V カムイ オピッタ V kamuy opitta	神たちが
V コタン キッカラ クス V kotan kikkar kusu	村を防ぎ守るために
V キキタネクス V kikitane kusu	しかたなく
V ソナ…… ソヤ ニツネヒ V sona... soya nitnehi	スズメバチの
V コタン オロケヘ V kotan orkehe	村の場所を
アエパカシヌ ワ a=epakasnu wa	教えて
V ネ ワ ネ ヤクン V ne wa ne yakun	それであれば
V セコロ ハウエアシ コロ V sekor haweas kor	と言いながら
V カムイ ウコラムコロ V kamuy ukoramkor	神が相談し合い
ユプケ シリ yupke siri	激しい様子
V ネ ロク アイネ V ne rok ayne	だったあげく (激しく論争したあげく)

V ネア ニシパ V nea nispa	その旦那に
V カンナ アイタクテ V kann a=itakte	また私は言わせた
V 『タカン…… タパン トカプチ V 'takan ... tapan tokapci	『この十勝川を
V アラパ アイネ V arpa ayne	さかのぼって行くうちに
V チュプカ ワ クシ ペッ V cupka wa kus pet	東から通る川の
V ペテトコホ V petetokoho	水源地の
V トウプ ネ アラパ V tup ne arpa	二つになって行く
V エコイボクン マ V ekoypokun w_a	西の方へ
V ヘノイエ ウシケ V henoye uske	曲がったところ
V エトコ タ アン ペ V etoko ta an pe	の先にいるものは
V ソヤ ニツネヒ V soya nitnehi	蜂のお化け
V ネ ルウエ ネ V ne ruwe ne	であるのだ

V ネワオカイペ エロンヌ ヤクン V newaokaype e=ronnu yakun	そいつをお前が殺したら
V ネ ヤク エアシリ』 V ne yak easir'	そうすればやっど (娘をやれる) 』
V セコロ アイタクテ V sekor a=itakte	と言わせた
V ネ ヒ オロ タ V ne hi oro ta	その時
V ポン ルプネ アイヌ V pon rupne aynu	小男は
V ヤイコシラムスイパ V yaykosiram-suypa	じっと考えた
V オアラ アナクネ V oar anakne	まったく (?)
V アイヌ ニシパ V aynu nispa	立派な人が
V ヤイ…… ヤイランマノ V yay... yayrammano	自分の心から (?)
V ハウエアン カトウ V hawean katu	言ったこと
V ソモ ネ コトム V somo ne kotom	ではないように
V エサンニヨ V esanniyo	思った。

V アナク キ コロカ V anak ki korka	されども
V ソヤ ニツネヒ V soya nitnehi	スズメバチが
V コロ ラメトク V kor rametok	持つ勇氣
V コマウヌクリ V komawnukuri	に恐ろしくて近寄れない
V キ ペ ネクス V ki pe nekusu	ので
V キキ タ ネ クス V kiki ta ne kusu	しかたなく
V オロワ イケスイ V orowa ikesuy	怒って出ていった。
V トカプチ プトウ V Tokapci putu	十勝川の河口
V チオサンケカラ V ciosankekar	に出て
V エク カトウフ V ek katuhu	やってきたことには
V オヤコヤク タ V oyakoyak ta	あちこちに
V ヤント エトウン V yanto etun	宿を頼んで

V アナク キ ヤツカ V anak ki yakka	みても
V チワシ コロ カムイ V ciwas kor kamuy	河口の神は
V ヤイエイカタイタク V yayeykataitak	断って
V エネ オカ ヒ V ene oka hi	このように言った。
V 『アコロ コタヌ V 'a=kor kotanu	『私の村
V アコロ…… アコロ ペツポ V a=kor... a=kor petpo	我らの川には
V チェプ カ サク ナ V cep ka sak na	魚もないよ
V アコロ コタヌ V a=kor kotanu	私の村には
V ハル カ サク ナ V haru ka sak na	食物もないよ
V アイヌ カ モヨ V aynu ka moyo	人も少ない
V パセ カムイ V pase kamuy	重々しい神を
V アヤントコロ カ V a=yantokor ka	私がお泊めするの

V コヤヤプテ ナ』 V koyayapte na'	できかねる』
V セコロ ハワシ V sekor hawas	と言う
V ペツ ピシノボ V pet pispopo	川ごとに
V エク カトウフ V ek katuhu	やってきたことには
V シシリムカ V Sisirmuka	沙流川
V サノプトウフ V sanopotuhu	の河口
V チオエクテカラ V cioektekarakar	にやってきた
V サラ プトウ V Sar putu	沙流川の河口
V チワシ コロ カムイ V ciwas kor kamuy	河口の神に
V コヤントエトウン V koyantoetun	宿を頼ん
V キ ア コロカ V ki a korka	だけれど
V チワシ コロ カムイ V ciwas kor kamuy	河口の神は

V ヤイエイカタイタク V yayeykataitak	断った。
V 『アコロ ペツポ V 'a=kor petpo	『我らの川は
V チェプ サク ペツ ネ V cep sak pet ne	魚もない川で
V アエプ サク ペ ネ V aep sak pe ne	食べ物もない
V アイヌ カ モヨ V aynu ka moyo	人も少ない
V パセ カムイ V pase kamuy	重々しい神が
V アヤントコロ カ V a=yantokor ka	お泊めすることも
V コヤヤプテ ナ』 V koyayapte na'	いたしかねる』
V セコリタク V sekor itak	と言った
V オロワノ V orowano	それから
V モシツ トウラシ V mosir_ turasi	大地をつたって
V アラパ カトウ V arpa katu	行った様子は

V シピ [°] チャラ プトウ V Sipicar putu	静内川の河口に
V オアラパ ヒネ V oarpa hine	行って
V シピ [°] チャラ プトウ V Sipicar putu	静内の河口で
V コヤントエトウン V koyantoetun	宿を頼んだ
V キ ルウエ ネ アワ V ki ruwe ne awa	ところ
V チワシ コロ カムイ エネ イタキ V ciwas kor kamuy ene itak h_i	河口の神がこのように言った
V 『パセ カムイ V 'pase kamuy	『重々しい神
V イエ ア イタク V ye a itak	言った言葉を
V アコヌ ソモ キ カ エオロパク コロカ V a=konu somo ki ka eorpak korka	聞かないのはおそれおおいが
V アシヌマ アナク V asinuma anak	私は
V チワシ コロ カムイ V ciwas kor kamuy	河口の神
V アネ ルウエ ネ V a=ne ruwe ne	であるのだ

V パセ カムイ V pase kamuy	重々しい神を
V アヤントコロ カ V a=yantokor ka	お泊めするのは
V コヤヤプテ ナ ペッ トウラシ V koyayapte na pet turasi	いたしかねる。川沿いに
V エアラパ キ ワ V e=arpa ki wa	お前が行って
V ペッ トウラシ ヤイエヤントエトウン V pet turasi yayeyantoetun	川沿いに自分で宿を頼む
V エキ ワ エイヌ』 V e=ki wa e=inu'	『してみなさい』
V セコロ アイエ V sekor a=ye	という
V タプ オロワノ シピチャツ トウラシ V tap orowano Sipicar_ turasi	それからは静内川沿いに
V ペッ トウラシ V pet turasi	川をさかのぼる
V マカン アン キ コロ V makan an ki kor	時には
V チウ ノイエ マツ V ciw noye mat	流れを曲げる女神
V チウ ノイエ クル V ciw noye kur	流れを曲げる男神に

V コヤントエトウン V koyantoetun	宿を頼んで
V マカン ネ コロ V makan ne kor	時には
V モイチワ…… モイコノイケ V moyciwa... moykonoyke	渦と共によじれ
V モイ コシプス V moy kosipusu	渦と共に浮かび上がる
V パセ カムイ V pase kamuy	重々しい神に
V コヤントエトウン V koyantoetun	(河童は) 宿を頼んだ
V アナク キ コロカ V anak ki korka	されども
V サツ コパンカラ V sat kopankar	きっぱり断られた
V アラパ カトウ V arpa katu	(そしてさらに) 行ったのは
V ネイ タ パクノ V ney ta pakno	どこまでも
V シピチャラ トウラシ V Sipicar turasi	静内川沿いに
V アラパ アイネ V arpa ayne	さかのぼっているうちに

V タパン シピチャラ V tapan Sipicar	この静内川に
V アラパ カトウ V arpa katu	行ったのは
V ペテトコホ V petetokoho	水源地の
V トウプ ネ アラパ V tup ne arpa	二つになって行く (うち)
V コイカ ワ クシ ペッ V koyka wa kus pet	東の方から通る川の
V ペテトコホ V petetokoho	水源地に
V ポロ コトマ V poro kot oma	大きな窪地がある
V アラパ アイネ V arpa ayne	さかのぼっているうちに
V サツ ワ アラパ V sat wa arpa	乾いて行く
V アナク キ コロカ V anak ki korka	されども
V ポロ パラコッ V poro parakot	大きく広い窪地
V パラコッ ノシキ V parakot noski	広い窪地の真ん中に

V オリワク クニ プ V oriwak kuni p	いるはずのもの
V ポロ ニツネ カムイ V poro nitne kamuy	大きい悪い神が
V アン ルウエ ネ V an ruwe ne	いるのだ
V オロ タ アラパ V oro ta arpa	そのところに行って
V コヤントエトウン V koyantoetun	宿を頼ん
V キ ルウエ ネ アワ V ki ruwe ne awa	なのであるところ
V ウネノ ウエンカムイ V uneno wenkamuy	同じく悪い神が
V ウケムヌ クス V ukemnu kusu	同情し合って
V シコヤントネレ V sikoyantonere	自分のところに泊めた
V オロワウイ スイ V orowaun_ suy	それから
V ヤイエイモンタシパ クス V yayeymontaspa kusu	しかえしをするために
V サケ カラ ワ V sake kar wa	酒を作って

V イワイ シントコ V iwan_ sintoko	六つの行器を
V ロロ オライパ V ror oraypa	上座に移動させる
V イワイ シントコ V iwan_ sintoko	六つの行器を
V ウトゥル オライパ V utur oraypa	下座に寄せ
V キワ クス V ki wa kusu	たので
V カムイ ウタラ V kamuy utar	神たちが
V ウコラムコロ ワ V ukoramkor wa	互いに相談して
V ポロシルンカムイ V Porosirunkamuy	ポロシリの神に
V アコアスラニ V a=koasurani	緊急事態を知らせた
V ネ ヒ オロ タ V ne hi oro ta	その時
V オプ エテテ V op etete	槍を（地面に）突き
V エムシ シトムシ V emus sitomusi	刀を腰につけて

V コツチャケ ワ オシマケ ワ V kotcake wa osmake wa	前から、後ろから
V シトメロシキ V sitomeroski	帯にさして
V アラパ カトウ V arpa katu	(悪神が) 行った様子は
V ネア シントコ V nea sintoko	その行器を
V オプ エオツケ V op eotke	槍で刺し
V ラッチタラ V ratcitara	ゆっくり
V ニカニカ V nikanika	ゆすった。
V 『アルスイ ネ アクタ ヤクン V 'arusuy ne a=kuta yakun	『いっぺんに (シントコが) 空けられたら
V エアシラナ V easirana	それこそ
V モシリ エピッタ V mosir epitta	国中
V モシリ ペネ ナ V mosir pene na	国が水浸しになるぞ。
V アイヌ コタン V aynu kotan	人間の村が

V アウエンテ ナンコロ』 V a=wente nankor'	荒らされるだろう』
V セコロ オカイ ペ V sekor okay pe	という事を
V カムイ オピッタ V kamuy opitta	神たちが
V エキマテク クス V ekimatek kusu	あわてているので
V ポロシルンカムイ V Porosirunkamuy	ポロシリの神に
V アコアスラニ V a=koasurani	私が緊急事態を知らせ
V キワ クス V ki wa kusu	たので
V ポロシルンカムイ V Porosirunkamuy	ポロシリの神が
V イカオパシ ワ V ikaopas wa	助けに来て（見ると）
V イワイ シントコ V iwan_ sintoko	（悪神が）六つの行器を
V オプ エオツケ V op eotke	槍で突いて
V エムシ エオツケ V emus eotke	刀で刺して

V ラッチタラ V ratcitarā	ゆっくり
V ニカニカ ペ V nikanika pe	ゆすっているの
V エポソ クス V eposo kusu	なるほど
V タンパ アナク V tanpa anak	今年は
V ワッカ パテク V wakka patek	大水ばかり
V アン シリヒ V an sirihī	ある様子で
V イナン ペトツ タ V inan pet or_ ta	どの川のところ
V ネ ワ ネ ヤッカ V ne wa ne yakka	でも
V ワッカ パテク V wakka patek	大水ばかり
V アン シリ ネ ワ V an siri ne wa	あるのだから
V イナン ヘンパラ V inan henpara	いつ何時
V タパン シントコ V tapan sintoko	この行器が

V アオクシパレ ヤクン V a=okuspare yakun	ひっくり返されたら
V ソネ ヘタプ V sone hetap	本当に
V アイヌ コタン V aynu kotan	人間の村を
V ソモ エヤムカラ ペ V somo eyamkar pe	気にかけていない
V ネ クス ヘタプ V ne kusu hetap	のでか (そうする)
V シリキ ナ。ピリカノボ V sirki na. pirkanopo	様子だ。よくよく
V アイヌ ニシパ V aynu nispa	立派な人
V ウタロロケヘ V utarorkehe	人々たちが
V ウコソンコクル V ukosonkokur	伝言を
V トウルパ カネ V turpa kane	伝えながら
V カムイ セレマクシ V kamuy sermakus	神の加護を
V ユプケタラ V yupketara	強力にすることを

アウエンテ クス シリキ パハ タ エネ ウエンタラピ ネ
a=wente kusu sirki paha ta ene wentarap h_i ne
崩壊させられる様子がある年にこのように夢にみせたのだ。

オロワノ アエウコソンコクルアッテ カネ ワ
orowano a=eukosonkokur'atte kane wa
それから私がそれについて伝言を伝え

イナン コタン タ ネ ヤッカ ニシパ ウタラ ウタラパ
inan kotan ta ne yakka nispa utar utarpa
どの村にであっても旦那のみなさまが

ウウオマ ワ ネプ ネ クス カムイ セレマクシ
uwoma wa nep ne kusu kamuy sermakus
大勢集まって、なんであれ守り神がついて

アエウコラムコロ ワ コタン エピッタ アエウコソンコクルアッテ セコロ
a=eukoramkor wa kotan epitta a=eukosonkokur'atte sekor
それについて相談して村じゅうに伝言を伝えたんだと

(萱野：うん)

ネ ワ ヘタク オラ アオカ アタリマエ イェ ヤン。
ne wa hetak ora aoka atarimae ye yan.
であって、さあ、それからあなたのやるべき分を言いなさい。

(別の女性：サッシピチャラ エコタンコロ ワ クス シピチャラ)
(別の女性：Satsipicar ekotankor wa kusu Sipicar)
(別の女性：乾いた静内川の村長だから静内川)

クス シピチャラ、ナ クス アン ペ シピチャラ、
kusu Sipicar, na kusu an pe Sipicar,
なので静内川、そういうことであるのが静内川

テエタ アナク シピチャラ プトウ サッサッ ペ ネ
teeta anak Sipicar putu satsat pe ne
昔は静内川の河口は乾くものだった。^[2]

(萱野：うん)

マカナン コロ オタ トシカ ネ アン シピチャラ プトウ
makanan kor ota toska ne an Sipicar putu
時として砂が山のようにたくさんある静内川の河口は

ワッカ ソモ サン ノ オタ トシカ ネ アン マ
wakka somo san no ota toska ne an w_a
水が流れないで砂が山のようにたくさんであって

オタ ネ ルウエ ネ クナク ランパ ル オロ タ
ota ne ruwe ne kunak rampa ru oro ta
砂なのであるのだろうと思った道で

カリ クシ クス ネ コロ オシリポシパ ワ イサム
kari kus kusu ne kor osirpospa wa isam
そこを通ろうとすると流し出されてしまう。

クス アン ペ ネ。ネワオカ ウェン カムイ
kusu an pe ne. newaoka wen kamuy
そうなるのだ。その悪い神が

キ イレンカ クス エネ アニ ネ ナ。
ki irenka kusu ene an h_i ne na.
するしわざなのそうなるのだ。

ネンポカ シピチャラ プトウ ネ ヤッカ
nenpoka Sipicar putu ne yakka
なんとか静内川の河口も

カムイ オピッタ エウカスイ ワ アマカ クニ
kamuy opitta eukasuy wa a=maka kuni
すべての神が手伝いあって（河口を）開くように

エウコラムコロ ヤン セコロ ヘム フナク オロ アン ペ ネ アワ うふふふ
eukoramkor yan sekor hem hunak or an pe ne awa うふふふ
相談しなさいとか、どこの話だか。

(萱野：なるほどなるほど)

クス シピチャラ チェプ オツ コロカ エタラカ エタラカ ネ
kusu Sipicar cep ot korka etarka etarka ne
そのために静内川は魚が多いけれどもむやみやたらに

テエタ アナク エタラカ エタラカ チェプ コイキ カ アエアイカプ ペ ネ。
teeta anak etarka etarka cep koyki ka a=eaykap pe ne.
昔はむやみやたらに魚を捕ることもできないものだ。

ネ カメアシ アシトマ ワ キ セコロ アン(?) オルシペ
ne kameasi a=sitoma wa ki sekor an(?) oruspe
そして魔物がこわくてできなかったという話だ。

フンタ カムイ エネ ウンピリマ ハウエ ネ ヒネ
hnta kamuy ene unpirma hawe ne hine
何の神がこのように警告した話で

ウンピリマ ハウエ ネ カムイ アイエ しないのでおれもわからないな
unpirma hawe ne kamuy a=ye しないのでおれもわからないな
警告した神のことは言われていないので (その名前は) 私もわからないな。

(別の女性：まあ ネ ハウエ たか ハシナウ

(別の女性：まあ ne hawe TAKA hasinaw

(別の女性：まあ何の話だか枝つきのイナウ

エコテ カネ パツカイ メノコ ホックホック
ekote kane pakkay menoko hotkhotku
の方を向いたまま子供をおぶった女性が腰をまげまげ

モコロ クル ヘ アン モナク クル ヘ アン セコロ ハウエアン (?)
mokor kur he an monak kur he an sekor hawean (?)
眠っている人か？ 起きている人か？ と言った。

言った夢だっというのおらも聞いた覚えある)

エピッタ 覚えてるか？

epitta 覚えてるか？

全部覚えてるか？

(別の女性：わからない。わし、

シピチャラ エトコ サッシピチャラ セコロ アイェ して

Sipicar etoko Satsipicar sekora a=ye SITE

静内川は以前乾いた静内川と言った。

プトゥフ サツ ワ アン ペ ネ オロ

putuhu sat wa an pe ne oro

河口が乾いているものであるところ

エコタンコロ ウェン カムイ エコタンコロ ウシケ

ekotankor wen kamuy ekotankor uske

そこに村を持つ悪い神が村を持っているところ

エコタンコロ クニ アイェ ワ サッシピチャラ タ

ekotankor kuni a=ye wa Satsipicar ta

村を持っているという話で、乾いた静内川に

アン ワ クス エタカスレ シピチャラ)

an wa kusu etakasure Sipicar)

いるので特別に静内川には)

チェプ オツ ヒネ

cep ot hine

魚がいっぱいいて

(別の女性：チェッパ オツ コロカ エタカスレ サラク カムイ アツ シリ

ネ) (別の女性：cep pa ot koraka etakasure sarak kamuy at siri ne)

(別の女性：魚はいっぱいいるけれども余計にドザエモンもたくさんいる様子だ)

(三人：あははははは)

サラク カムイ ネ プ ほんとだ サラク カムイ ネ プ
sarak kamuy ne p ほんとだ sarak kamuy ne p
ドザエモン になるもの、ほんとだ 水死体になるもの

(萱野：なにさっちゃうのかな(？))

(別の女性：びっくりした)

びっくりした、びっくりした

(三人：あははははは)

【注】

- [1] 音声はポノウマケのように聞こえるが、ポネ ウマケ pone umake か。
- [2] この付近で別のお婆さんが何か話しているが、声が重なっているため、何を喋っているが聞き取れない。